

年 組 名前：

【 記事<sup>きじ</sup>を先生<sup>せんせい</sup>や家族<sup>かぞく</sup>に  
読<sup>よ</sup>んでもらうか、  
自分<sup>じぶん</sup>で読<sup>よ</sup>んだ後<sup>あと</sup>に、  
答<sup>こた</sup>えてください 】

問1

県<sup>けん</sup>水産<sup>すいさん</sup>技術<sup>ぎじゆつ</sup>センターで、アユの稚魚<sup>ちぎよ</sup>を

出<sup>しゅつか</sup>荷<sup>さきょう</sup>する作<sup>はじ</sup>業<sup>ぎやう</sup>が始<sup>はじ</sup>まりました。

3日<sup>みっか</sup>に出<sup>しゅつか</sup>荷<sup>さきょう</sup>した稚魚<sup>ちぎよ</sup>は、なん匹<sup>びき</sup>で、

な<sup>がわ</sup>に川<sup>かうりゆう</sup>に放<sup>はな</sup>流<sup>りゆう</sup>しますか。

約<sup>やく</sup>.....匹<sup>びき</sup>

.....川<sup>がわ</sup>に放<sup>はな</sup>流<sup>りゆう</sup>

問2

出<sup>しゅつか</sup>荷<sup>さきょう</sup>したアユの稚魚<sup>ちぎよ</sup>の大き<sup>おお</sup>さを

答<sup>こた</sup>えてください。

約<sup>やく</sup>.....センチ

問3

飼<sup>しゆくたんとうしや</sup>育<sup>いよく</sup>担<sup>たんとう</sup>当<sup>とう</sup>者<sup>しや</sup>は、今<sup>ことし</sup>年<sup>ねん</sup>のアユの仕<sup>し</sup>上<sup>あ</sup>がりを、ど<sup>ど</sup>のよう<sup>よう</sup>に話<sup>はな</sup>していま<sup>いま</sup>すか。

.....



アユの稚魚を水槽に移す都留漁業協同組合の組合員  
＝甲斐市牛句



QRコード  
から動画を  
見られます

〈藤井駿伍〉

**アユ稚魚出荷始まる**  
甲斐のセンター 初日6万匹

6月のアユ釣り解禁に向  
運んだ。桂川などに放流する  
は、甲斐市牛句の県水産技術  
センターで3日、アユの稚魚  
を出荷する作業が始まった。  
同日は都留漁業協同組合  
(横田英男組合長) に約30  
0キ(約6万匹) を出荷。飼  
育池から専用のホースで稚魚  
を水槽に移し、センターの職  
員が網ですくって計量した  
後、漁協の組合員がトラック  
の荷台に積んだ水槽に移して

センターでは年間約170  
万匹のアユの稚魚を生産。昨  
年10月に採卵した稚魚は、体  
長約7センチに成長していると  
いう。峡北や山梨中央など県  
内8漁協に出荷する予定で、  
作業は5月末まで続く見通  
し。

飼育を担当したセンターの  
藤原亮研究員(29)は「順調に  
育ち良好なアユに仕上がっ  
た。解禁後に釣りを楽しんで  
もらいたい」と話した。

(2024年4月4日付 山梨日日新聞 15面)